



東広会ニュース

7月号

2017年(平成29年)

Vol.157

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル10F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

< 2017年度 第1四半期 媒体別売上実績 >

(単位: 百万円)

媒体		第 1 四半期			
		2017 年度	2016 年度	前年比	増減
車両メディア	3 線群 中づり	1,264	1,146	110.3%	118
	3 線群 まど上	879	945	93.0%	-66
	ドア横新B	1,007	897	112.2%	109
	ステッカー	736	683	107.8%	53
	東海道 / 宇都宮・高崎線、 地方線、新幹線 他	271	253	107.1%	18
	ADトレイン等	194	230	84.2%	-36
	車体広告	65	110	59.1%	-45
	トレインチャンネル	1,791	2,040	87.8%	-249
計		6,206	6,305	98.4%	-98
駅メディア	駅ポスター	538	555	96.8%	-18
	SP メディア	611	595	102.6%	15
	サインボード	1,920	1,932	99.4%	-12
	フリーペーパーラック 店舗ラッピング	133	168	79.1%	-35
	J・ADビジョン	470	441	106.4%	28
	デジタルサイネージ	111	55	200.2%	55
	計	3,782	3,747	100.9%	35
メディア計		9,988	10,052	99.4%	-64
その他（工事 他）		10	11	88.8%	-1
総計		9,998	10,063	99.4%	-65

J企交通媒体本部 「2017年度第1四半期売上」まとまる

J企交通媒体本部の2017年度第1四半期の売上は、4月が102%、5月が102%、6月が95%となり、全体では99億98百万円、対前年99.4%となった。メディア別では、車両メディアは対前年98.4%で、駅メディアは対前年100.9%となった。

■車両メディア(実績62億6百万円、
対前年98.4%)

『3線群中づり』は、大口出稿が増加したこと等により前年度を上回ったが、『3線群まど上』は、逆に大口出稿が減少したこと等により前

年度を下回った。

『ドア横新B』『ステッカー』は、企画商品の積極的な販売を行ったこと等により前年度を上回った。

『ADトレイン等』は、中づり貸切りの出稿減等により、『車体広告』

は、大口出稿が減少したこと等により前年度を下回った。

『トレインチャンネル』は、大口出稿が減少したこと等により前年度を下回った。5月から「まど上チャンネル」「サイドチャンネル」が搭載された山手線E235系通勤型車両(量産車)の営業運転が開始された。

■駅メディア(実績37億82百万円、
対前年100.9%)

『駅ポスター』は、「一般ポスター」は前年度を上回ったが、「セット商品」が前年度を下回り、全体では前年度を下回った。

『SPメディア』は、「イベント等」「集中貼り」は前年度を下回ったが、「自動改札ステッカー」「SPボード等」が前年度を上回り、全体では前年度を上回った。

『サインボード』は、東中神駅等での計画開発を行い、昨年度に引き続き「予約販売」等の販売に努めたが前年度を下回った。

『J・ADビジョン』は、企画商品の積極的な販売等により前年度を上回った。6月から秋葉原駅改札内コンコースにおいてJ・ADビジョン10面とシート広告8面を使用した「秋葉原デジタルシートセット」の展開が新たに開始された。

品川駅で「J・ADビジョン品川駅自由通路セット」の1社買い切り展開と「大型フラッグ」の展開を実施

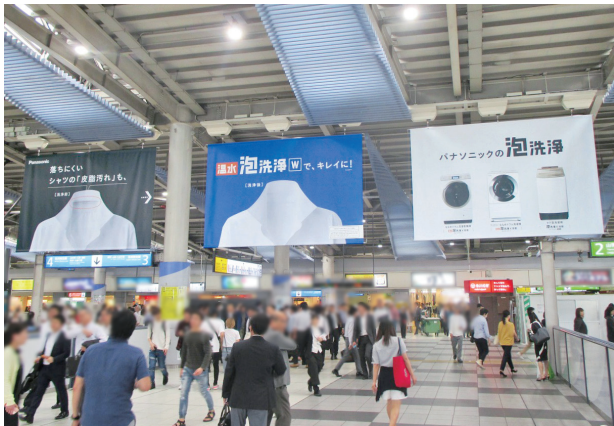
品川駅において「J・ADビジョン品川駅自由通路セット」の1社買い切り展開と「大型フラッグ」展開が同時期に実施された。

広告主はパナソニック株式会社で、パナソニックの各種洗濯機のPRが行われた。

品川駅自由通路に70インチのモニター44面による連続的な集中放映が可能なメディアである「J・ADビジョン品川駅自由通路セット」を1社独占で買い切った同媒体ならではのメディア特性を活かした集中展開



J・ADビジョン品川駅自由通路セット



品川駅大型フラッグ

が行われるとともに、品川駅中央改札内において駅空間をジャックできる「大型フラッグ」の展開が同時期に行われた。

品川駅の改札内・外を1クライアントでジャックしたインパクトのある今回の展開は、品川駅利用者の関心を集めた。

展開期間は、「J・ADビジョン品川駅自由通路セット」「品川駅大型フラッグ」とともに6月12日(月)から6月18日(日)まで。

原宿駅で「原宿スーパージャック」の展開を実施

原宿駅において駅ポスターセット「原宿ハーフジャック」とSPメディアの「集中貼り」を同時掲出する「原宿スーパージャック」の展開が実施された。

広告主はサーモス株式会社で、「THERMOS SURPRISE CAFE」のPRが行われた。

「原宿スーパージャック」は、原宿駅竹下口につながる改札内通路壁面のポスター板20面に大型サイズで連続掲出が可能な駅ポスターセット「原宿ハーフジャック」と原宿駅表



原宿ハーフジャック



原宿駅集中貼り

参道口につながる改札内通路壁面にB0ポスター12面に大型サイズで連続掲出が可能なSP媒体駅「集中貼り」に同時掲出できるインパクトのあるメディアである。

原宿駅の2つの改札口につながる駅構内通路を1クライアントでジャックした今回の展開は、原宿駅利用者の関心を集めた。

展開期間は「原宿ハーフジャック」「原宿駅集中貼り」とともに6月5日(月)から6月11日(日)まで。

「新宿中央通路ハーフジャック」「渋谷ハーフジャック」の展開を実施

駅ポスターセット「新宿中央通路ハーフジャック」「渋谷ハーフジャック」の同時展開が実施された。

広告主はチョーヤ梅酒株式会社で、本格梅酒「The CHOYA」の各商品のPRが行われた。

新宿駅中央通路壁面をジャックできる「新宿中央通路ハーフジャック」と、渋谷駅山手線外回りホーム壁面をジャックできる「渋谷ハーフジャック」を同時期に展開した今回の展開は、新宿駅・渋谷駅利用者の関心を集めた。

展開期間は6月12日(月)から6月18日(日)まで。



新宿中央通路
ハーフジャック



渋谷ハーフジャック

「横浜中央通路ライトアップシート」の展開を実施

横浜駅のSP媒体「横浜中央通路ライトアップシート」の展開が実施された。

広告主はエン・ジャパン株式会社で、「エン転職」のPRが行われた。

「横浜中央通路ライトアップシート」は、横浜駅中央通路の6つの柱に、ライトアップされた広告が連続して掲出できるメディアであり、今回の展開は横浜駅利用者の関心を集めた。

展開期間は6月5日(月)から6月18日(日)まで。



横浜中央通路ライトアップシート

「吉祥寺駅快速ホーム三人用ベンチ広告」の展開を実施

吉祥寺駅において「三人用ベンチ広告」の展開が実施された。

広告主は京王不動産株式会社で、「京王不動産吉祥寺営業所」のPRが行われた。

「ベンチ広告」は、JRが二十周年を記念して展開したサインボードで、今回設置した三人用ベンチでの広告設置は、JR4支社エリア(東京、横浜、八王子、大宮)内では初めてである。今回の広告は、広告需要が高く、空き枠がほとんどない吉祥寺駅で新設された初の三人用ベンチ広告として、利用者の注目を浴びている。



吉祥寺駅快速ホーム三人用ベンチ広告

山手線、中央線快速、京浜東北・根岸線で「中づり貸切り」の展開を実施

山手線、中央線快速、京浜東北・根岸線で「中づり貸切り」の広告展開が実施された。

広告主はフマキラー株式会社である。山手線、中央線快速、京浜東北・根岸線の1編成全ての中づりを1クライアントでジャックした今回の展開は、山手線、中央線快速、京浜東北・根岸線利用者の注目を浴びた。なお同展開は原宿駅「集中貼り」でも5月に実施されている。

実施期間は「山手線中づり貸切り」が5月24日(水)から6月1日(木)まで、「中央線快速中づり貸切り」が6月1日(木)から6月7日(水)まで、「京浜東北・根岸線中づり貸切り」が6月17日(土)から6月23日(金)まで。



山手線中づり貸切り

